

3. 責任ある経営体制の確立のための方策

(1) 金融機関の社会性・公共性を踏まえた経営理念

三井住友フィナンシャルグループは、グループ収益力の向上と財務体質の強化を図り、株主価値の向上を実現していくため、経営理念およびビジネス・エシックスを以下の通り定めております。

〔経営理念〕

経営理念におきましては、三井住友フィナンシャルグループの経営に関する普遍的な考え方を示します。

- お客さまに、より一層価値あるサービスを提供し、お客さまと共に発展する。
- 事業の発展を通じて、株主価値の永続的な増大を図る。
- 勤勉で意欲的な社員が、思う存分にその能力を発揮できる職場を作る。

〔ビジネス・エシックス〕

17年6月に、以下に記載の「ビジネス・エシックス」を、当社・当行グループにおけるCSRの共通理念として決めました。なお「ビジネス・エシックス」は、これまで、「SMFGにおけるコンプライアンスに関する共通理念」として位置づけられていたものを「SMFG・SMBCグループにおけるCSRに関する共通理念」として、その位置づけを変更したものであります。

【ビジネス・エシックス】

①お客さま本位の徹底

私たちは、お客さまに支持される企業集団を目指します。

そのために、常にお客さまのニーズに合致するサービスが何かを考え、最良のサービスを提供することにより、お客さまの満足と信頼を獲得します。

②健全経営の堅持

私たちは自己責任原則に基づき、公正、透明かつ健全な経営を堅持する企業集団を目指します。

そのために、株主、お客さま、社会等のステークホルダーとの健全な関係を維持しつつ、効率性と長期的視点に立った業務運営、適時かつ正確な情報開示を通じ、持続的な成長と健全な財務体質を堅持します。

③社会発展への貢献

私たちは、社会の健全な発展に貢献する企業集団を目指します。

そのために、企業の公共的使命と社会的責任を自覚し、広く内外経済・産業の安定的な発展に貢献する業務運営に努めると共に、「良き企業市民」として社会貢献に努めます。

④自由闊達な企業風土

私たちは、役職員が誇りを持ちいきいきと働ける企業集団を目指します。

そのために、人間性を尊重すると共に高い専門性を持つ人材を育成し、もって、自由闊達な企業風土を醸成します。

⑤コンプライアンス

私たちは、常にコンプライアンスを意識する企業集団を目指します。

そのために、私たちは、業務の遂行において常に、私たちのビジネス・エシックスを意識すると共に、監査や検査の指摘に対する速やかな行動を確保し、もって、法令諸規則や社会の良識に則した企業集団を確立します。

当社グループでは、「ビジネス・エシックス」を踏まえ、CSRへの取組みを一層強化してまいります。